



CloudSense 分析の管理

この章は、次の項で構成されています。

- 「CloudSense 分析について」 (P.16-1)
- 「レポートの生成」 (P.16-2)
- 「アセスメントの生成」 (P.16-2)



(注) 当該アプライアンスにログインしてからでないと、以下の手順はいずれも実行できません。

CloudSense 分析について

Cisco Director の CloudSense 分析では、インフラストラクチャ リソースの使用率、IT インフラストラクチャ スタック全体の重要なパフォーマンスの計測、および容量がリアルタイムで提供されます。

CloudSense によって、仮想インフラストラクチャとクラウドインフラストラクチャの容量の傾向分析、予測、レポート作成、プランニング機能が向上します。

CloudSense では以下のレポートを生成できます。

- 顧客向け請求レポート
- EMC ストレージ インベントリ レポート
- NetApp ストレージ インベントリ レポート
- グループあたりの NetApp ストレージの節約
- NetApp ストレージ節約レポート
- ネットワーク影響評価レポート
- 組織の仮想コンピューティング インフラストラクチャの使用状況
- PNSC アカウント サマリー レポート
- グループの物理インフラストラクチャ インベントリのレポート
- ストレージの重複排除ステータスのレポート
- グループのストレージ インベントリ レポート
- シンプロビジョニングされた容量のレポート
- Cisco UCS データセンター インベントリ レポート
- グループ別の VM アクティビティ レポート
- VMware ホスト パフォーマンス サマリー

- 仮想インフラストラクチャとアセットのレポート

レポートの生成

ステップ 1 メニュー バーで、[CloudSense] > [レポート] の順に選択します。

ステップ 2 左側のパネルからレポートを選択します。

ステップ 3 [レポートの生成] をクリックします。

(注) この手順では HTML または PDF 形式の新しいインスタント レポートが生成されます。

アセスメントの生成

ステップ 1 メニュー バーで、[CloudSense] > [アセスメント] の順に選択します。

ステップ 2 [仮想インフラストラクチャのアセスメントレポート] をクリックします。

ステップ 3 [レポートの生成] をクリックします。

(注) この手順では HTML または PDF 形式の新しいインスタント レポートが生成されます。
